

Information

● 開室時間

9:30 ~ 17:30

● 休室日

毎週月曜日（月曜日が祝日のときは翌平日）

12月29日～1月3日

● 資料の閲覧

- 二次資料（図書、DVD など）

資料室内に開架しており、自由にご覧いただけます。

- 一次資料（震災の実物資料）

収蔵庫に保管されており、閲覧には申請書が必要です。
インターネット上や資料室内の情報検索システムによって資料の詳細を調べることができます。閲覧をご希望の際は事前にご連絡ください。

● 資料の複写

資料室内のコピー機をご利用いただけます。

（セルフサービス：白黒1枚10円、カラー1枚40円）

一部複写できない資料があります。

● 資料の貸出

図書を含めて、資料の貸出は原則行っておりません。

一部の映像資料や写真については、利用目的によって貸出できるものもあります。

● レファレンス（相談業務）

震災や災害、防災に関する資料について、調べ方や閲覧方法をご案内します。

どんな資料があるの？
どの資料で調べたらいいの？

ご相談の内容にあわせて
資料をご案内します。
お気軽にお尋ねください。

Access

電車

- ・阪神電車「岩屋」駅、「春日野道」駅から南へ約10分
- ・JR「灘」駅南口から南へ約12分
- ・阪急電鉄「王子公園」駅西口から南へ約20分

車

- ・阪神高速道路神戸線「摩耶」ランプから約4分、
「生田川」ランプから約8分
- ・阪急・阪神「神戸三宮」駅、
JR「三ノ宮」駅から約10分
- ・新幹線「新神戸」駅から約15分

バス

- ・阪神電鉄バス/JR「三ノ宮」駅前から「人と防災未来センター」まで約15分
- ・神戸市営バス101系統/JR「三ノ宮」駅前から「HAT神戸行き、人と防災未来センター」まで約20分
- ・神戸市営バス29系統/JR「三ノ宮」駅前からHAT神戸方面「人と防災未来センター」まで約20分

---MAP---



● 震災資料をお持ちの方に

人と防災未来センターでは、現在も震災資料の収集を続けています。
震災後すぐには手放せなかったものの、震災の出来事を伝えるために活用したいとお考えの方は、ぜひ一度資料室までご相談下さい。

● ひとぼう資料室 Facebook

みなさまのいいね!お待ちしております。

<https://www.facebook.com/dri.archives>



人と防災未来センター 資料室（西館 5F）

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2

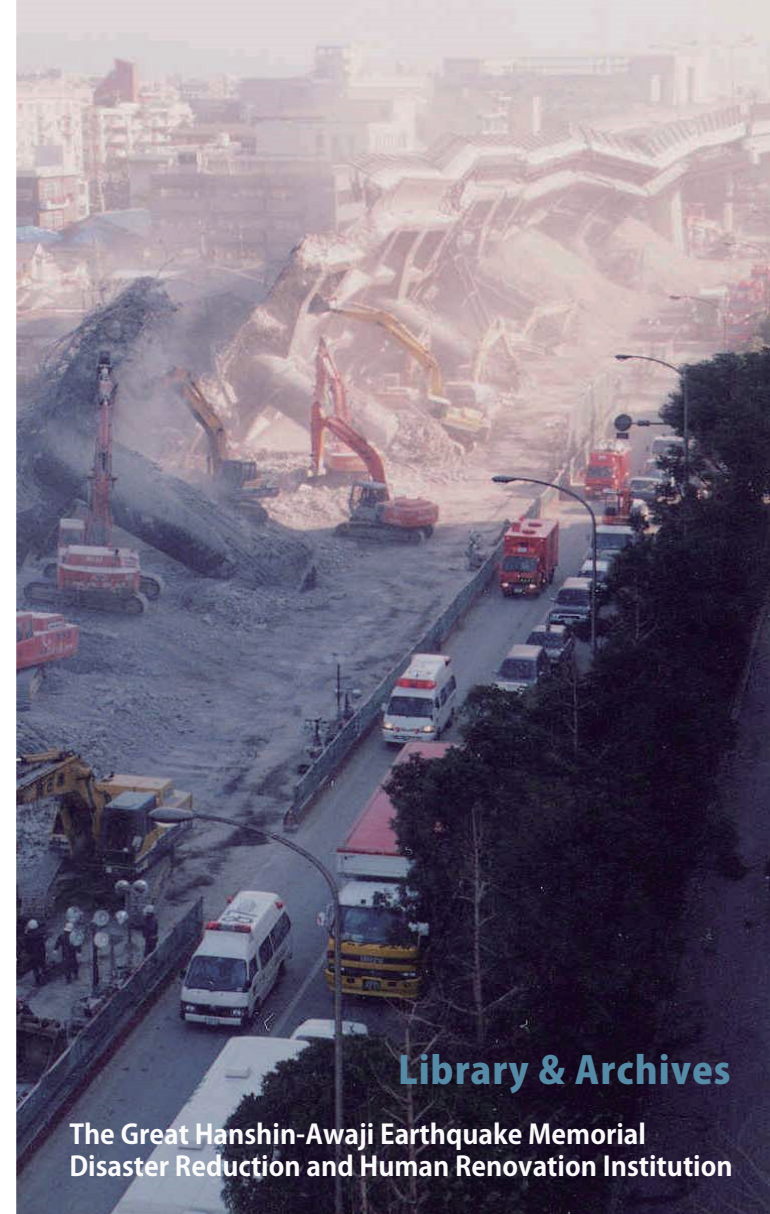
Tel: 078-262-5058 Fax: 078-262-5062

<https://www.dri.ne.jp/material>

2023



阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 資料室



Library & Archives

The Great Hanshin-Awaji Earthquake Memorial
Disaster Reduction and Human Renovation Institution

About us

Welcome to 資料室

How to use

震災資料の収集・保存事業の経緯

6千人を超える尊い命を奪った阪神・淡路大震災を後世に伝えていくため、1995（平成7）年10月から、兵庫県の委託を受けた（財）21世紀ひょうご創造協会が、「震災とその復興に関する資料・記録の収集・保存事業」として震災資料の収集をはじめました。1998年4月以降は、（財）阪神・淡路大震災記念協会が引き継いで収集事業を続け、公開基準の検討を行いました。

2000年6月からは、兵庫県の「緊急地域雇用特別交付金事業」を用いた大規模な震災資料の調査事業が、2年にわたって行われました。のべ約450人の調査員が各種NPO等団体、復興公営住宅、学校などを訪ね、チラシ・ノート・写真・避難所で使用された物など、「生の」資料を収集しました。

2002年4月にオープンした人と防災未来センターでは、こうして収集された資料を引き継ぎ、“一次資料”（原資料）として公開しています。

所蔵する資料

2023年3月末現在

一次資料

総数 198,033点



モノ
1,457点

5時46分で止まった時計、ボランティア基地や仮設住宅の看板など



紙
188,227点

被災者の日記や手記、避難所の日誌・チラシ、ボランティアの活動記録など



写真
6,266点
(136,704枚)

倒壊した建物や被災したまちの風景、仮設住宅、救援やボランティア活動の様子など



映像・音声
2,083点

被災者が撮影した震災時の映像、地元コミュニティFM局のテープなど

二次資料

総数 45,030点



図書
15,022点

阪神・淡路大震災関連資料、災害・防災関連図書、地域防災計画書、各種写真集、震災関連一般図書など



雑誌
21,137点

学会誌、建築・自然科学系雑誌、防災関連雑誌など



視聴覚
1,419点

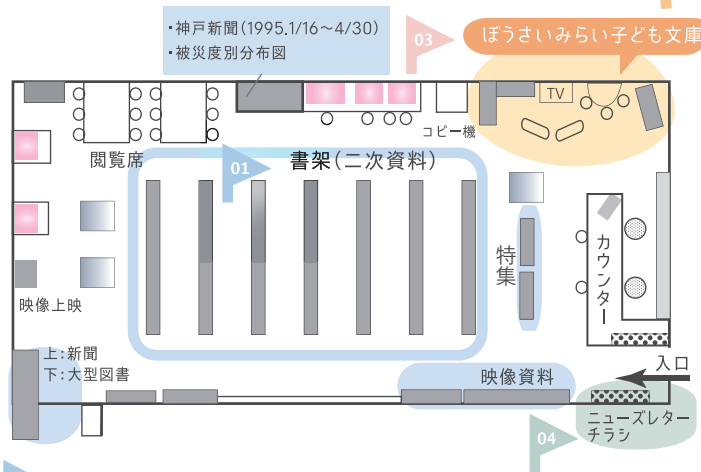
阪神・淡路大震災や防災関連の映像資料、音楽や音声収められたCD、CD-ROMなど



その他
7,452点

地図、リーフレットや広報誌、チラシ、防災計画ガイドラインなど

資料室のなかをのぞいてみよう



01 書架

阪神・淡路大震災や東日本大震災、防災についての図書、雑誌、チラシ、映像などを配架しています。一般図書に加えて、自治体発行の刊行物、地図、チラシなども所蔵しています。

02 ぼうさいみらい子ども文庫

児童書や絵本のほか、ゲーム・カルタで防災を楽しく学べます。DVD、ビデオも視聴できますので、ご家族でお気軽にご利用ください。

03 PCコーナー

センター所蔵資料や、神戸新聞記事を検索できます。

04 ニュースステーション

資料室では、現在の取り組み、新着図書・資料の紹介、災害や防災の知識・情報などをわかりやすくお伝えする「資料室ニュース」を発行しています。

また、子どもたちの震災・防災学習向けの「災害学習ノート」を作成しています。

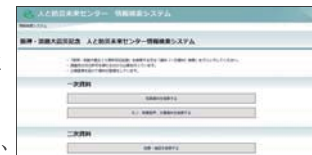
URL https://www.dri.ne.jp/material/material_studies



●○ 情報検索システム

人と防災未来センター所蔵の震災資料(一次資料・二次資料)を検索できます。写真資料の一部はモニター上で閲覧できます。

その他の資料閲覧をご希望の際は、スタッフにご相談ください。



URL <http://lib.dri.ne.jp/search/>

●○ ひなぎくとの連携

国立国会図書館東日本大震災アーカイブ(愛称:ひなぎく)と連携しています。ひなぎくでは、人と防災未来センター所蔵の資料だけでなく、連携する全国の災害関係資料を一度に検索できます。(令和3年10月より開始)



URL <https://kn.ndl.go.jp/#/>

●○ 地図・空中写真

地図・空中写真(震災後から復興過程)を所蔵しています。被災度別建物分布図、空中写真などの調査をご希望の際は、配架場所をみつけにくい大型資料もありますので、お気軽に資料室スタッフまでご相談ください。



●○ 写真などの貸出

阪神・淡路大震災の教訓を伝え、これからの防災に役立てるためのご利用にむけて、所蔵写真・映像の一部を貸出しています。

* HPからダウンロードできる写真もご用意しています。詳しくはこちらからご確認ください。

URL https://www.dri.ne.jp/material/use_photos

●○ 河田文庫

河田恵昭センター長が、京都大学・関西大学・人と防災未来センター時代に収集および使用していた資料を時代ごとに配架しています。ご利用をご希望の方は資料室カウンターまでお越しください。

